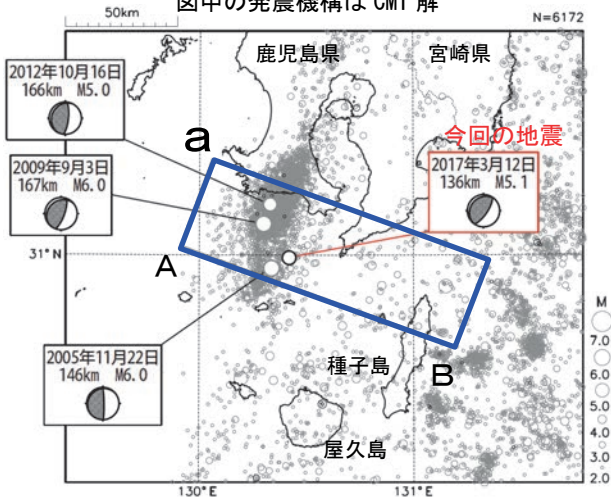


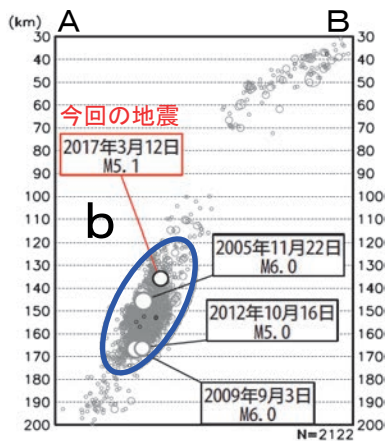
3 月 12 日 種子島近海の地震

この地震の情報発表に用いた震央地名は〔薩摩半島西方沖〕である。

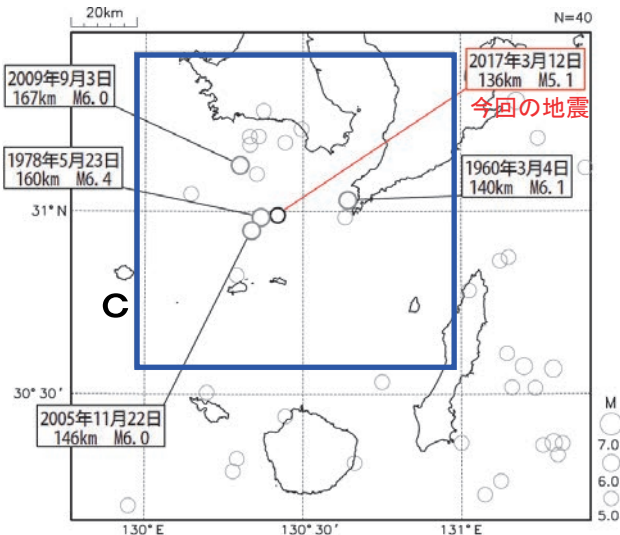
震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2017 年 3 月 31 日、
深さ 30～200km、 $M \geq 2.0$)
2017 年 3 月の地震を濃く表示
図中の発震機構は CMT 解



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図
(1950 年 1 月 1 日～2017 年 3 月 31 日、
深さ 30～200km、 $M \geq 5.0$)

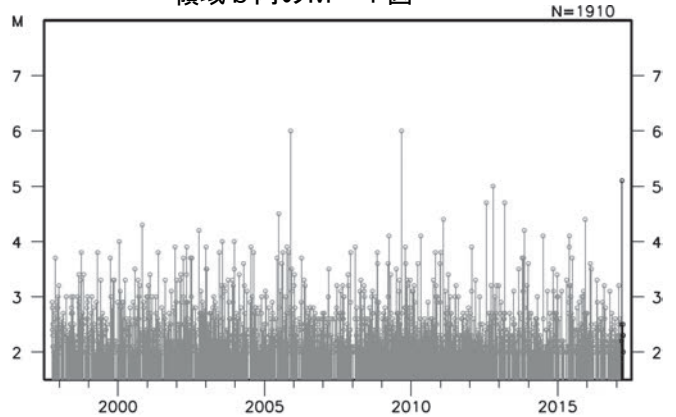


2017 年 3 月 12 日 03 時 48 分に種子島近海の深さ 136km で $M 5.1$ の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT 解）はフィリピン海プレートの沈み込む方向に張力軸を持つ型である。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、 $M 5.0$ 以上の地震が 4 回発生している。2009 年 9 月 3 日には $M 6.0$ の地震が発生し、最大震度 4 を観測した。

1950 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が 4 回発生している。1978 年 5 月 23 日には $M 6.4$ の地震が発生し、最大震度 4 を観測した。

領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図

